

いざ東大雪の山に(ウペペサンケ山と西クマネシリ岳へ)

CL: 山岸、近藤、藤木(晴)、藤木(た)、永宮、及川、谷、笹山、長沼

行動記録

H26.9.13 幌別⇒テント場

8:00幌別出発→9:00三ツ星でただのお茶を試飲→12:30占冠PAにて昼食→糠平国設キャンプ場着→16:30安着開始→18:40就寝

H26.9.14 ウペペサンケ山(糠平富士)

4:30起床→5:40テント場発→6:00登山口→6:20登山開始→6:50水場→8:20ピーク1399m→9:50管野温泉分岐→11:00山頂→昼食→11:35出発→12:15分岐→13:25ピーク1399m→14:50登山口

H26.9.15 西クマネシリ

4:20起床→5:40テント場発→6:30登山口→6:50登山開始→9:55山頂→10:15山頂発→15:10登山口→三国峠→大雪湖→層雲峡→19時ごろ帰宅

2泊世話になったテント場(糠平国設キャンプ場)

- ・ 樹木に囲まれた静寂な感じのテント場です。
- ・ テント場は地表より砂利で盛り上げており、快適なテント場でした。
- ・ 水場はもちろん、トイレは水洗でした。トイレトペーパーも配備されていました。

H26.9.13の夕食

献立

肉+ナス+ピーマン+タレで贅沢な夕食。

盛り上がった話題のいくつか

1) サティアン

A氏: 苦小牧の秘密基地は、かなり高価な物品でできているようだ。

B氏: 秀吉の『黄金の茶室』かな
一同: じゃ、皆で茶のみに行ってみよう
(家主ヨロピク)

2) 名古屋の嫁入り

A氏: 名古屋の嫁入りは、大金がかかるそうなの?

B氏: イヤイヤ、婿入りも大変なようで
~ いろいろ アーダ・コーダとだべった後

C氏: マッ人身売買だからいたしかたないか
一同: シュン!

3) 夢の万能細胞

A氏: 理化学研究所等の2機関では、IPS細胞から『目の難病』の治療を始めたようだ。

B氏: へえー

ところで、世界を騒がせた小保方さんは、痩せたね

C氏: あの人、だれが見てもかわいいもんね(男好きするもんね)

D氏: エエーじゃ あたしはどうなのさ

一同: ワッハハと大笑いでした。



H26.9.14 ウペペサンケ山へ(しかし、糠平富士(1834m)まで)

1) 1399mまで

- ・ 泥道を右に左によけて、ある時はチムニー登りで高度を稼ぐ。途中美味な水場あり。
- ・ 倒木もあり、上になったり、下をくぐったり、ザックを手渡したり、ジャングルジムを満喫。
- ・ 途中で若いイケメン3人に追い抜かれるも、本性(魔女のココロ)をあらわにせず、自分の登山に集中。

2) 1610mまで

- ・ 笹、ハイマツの急登
- ・ 管野温泉コースは廃道
- ・ 目の薬と云われている、天然の和風ブルーベリー食べ方放題。しかし、千里眼にはなれず(意味が異なる)

3) 1834m峰へ

- ・ 視界不良の中のがれ場を進む。本来の高度感が感じられず。
- ・ 他パーティーからの情報は、ウペペサンケ山(本山)はガスで視界不良とのこと
- ・ なぜか糠平富士の山頂に右写真。アー登った登ったと満足。



H26.9.14 夕食



献立

- ・ スープ、焼うどん、ポテトサラダ、永宮宅での収穫ネギ。
- ・ スープの味最高、焼うどんも腹いっぱいいただきました。
- ・ ポテトサラダづくり初体験にしては、見事な混ぜ具合(味)でした。
- ・ 隠味は、熟女・才妻の毒舌と魔女の思いやり(ツバキ)とか

空白を埋める話題

- ・ 湖に浮・沈みする廃止鉄道橋の全景を観たいなー。
- ・ 5人男の輪唱又は合唱(イビキ)から、良夫の声(いびき)を聞き分ける、糠平料理長の地獄耳。

H26.9.15 西クマネシリ岳 1635mへ

- ・ シンノスケ林道はよく手入れされていました。
- ・ 川に沿っての登山道、いたる所にワビ・サビの世界が広がっています。
- ・ 幾度かの渡渉あり、しかし、靴は濡れることはなかった。
- ・ 下山後の情報では、魚が手づかみできるとのこと、しかし、魚の影はなかった。食べられるから逃げたらしい。
- ・ 途中から見上げる山頂、イヤー高い、登れるかな?迫力あり。
- ・ 一箇所、頼りないフィックスロープあり。巾飛び時、これを掴めといわれても……
- ・ 山頂からの展望
北見富士、クマネシリ岳、ウペペサンケ山、ニペソツの東壁、石狩岳、旭岳、トムラウシ等が一望
- ・ 本クマネシリから伸びる稜線が見事。H27年の登山計画の候補か
- ・ 単独登山者に会う。鉈を使わないことを祈る。
- ・ 登山中または山頂からでは、『俗称-オツパイ山』のイメージはつかめなかったが、三国峠への国道走行時において、『オツパイ山』に納得。
- ・ アァー 今は遥かなるかな、〇〇パイ

☆ ドライバー様、長距離ありがとうございました。